

地域のものづくりを柱とする 「とがち型ビジネス支援」プログラム



公益財団法人

とがち財団

～農業を基盤とした北海道・十勝地域の産業振興に向けて～

十勝地域の成り立ち

開拓の始まり



1883年

馬耕の時代



1897年

民間移民団「晩成社」による開拓から

農機の導入



1955年

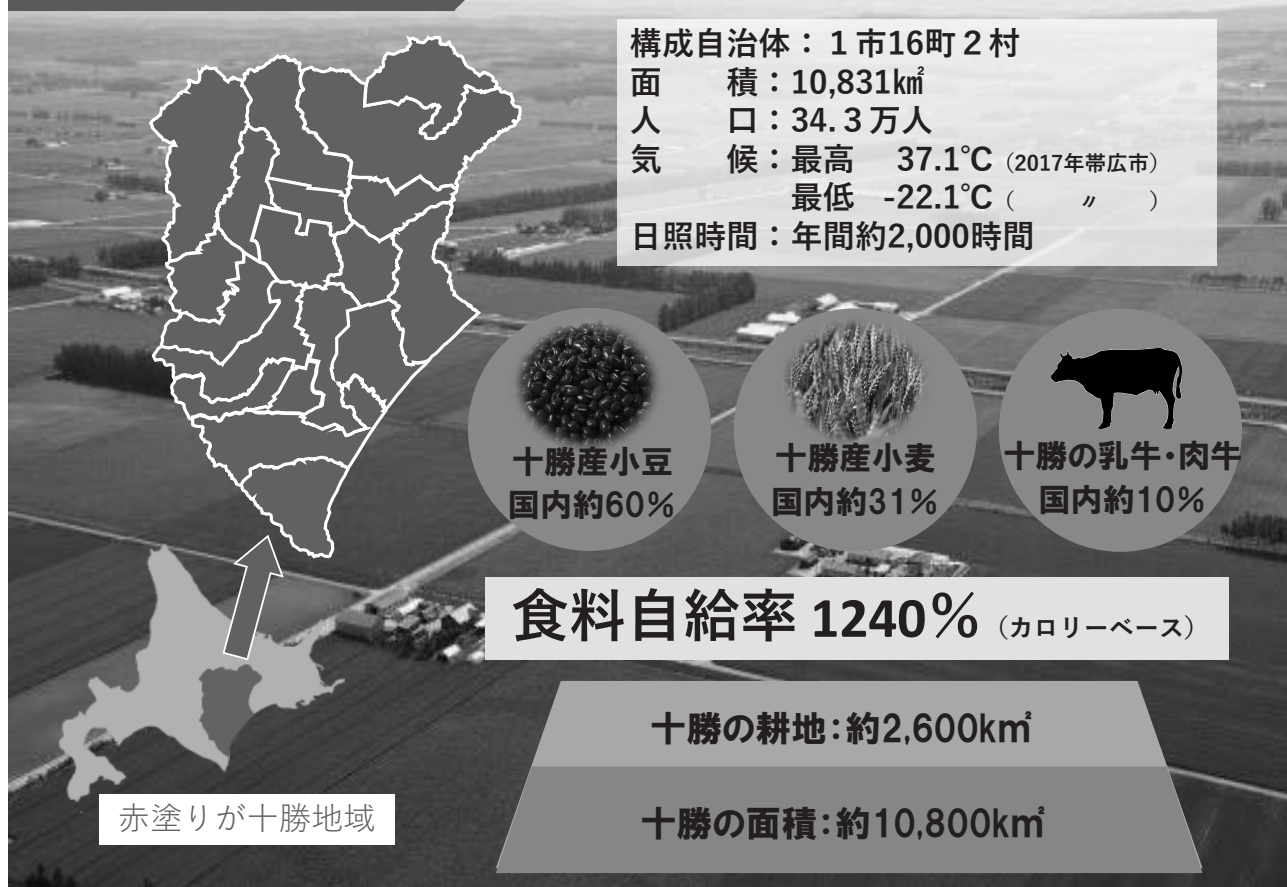
現在



2019年

自動運転トラクタ、ドローン、ICTなどの先進農業地域へ

十勝地域の現状



十勝地域の産業政策



オール十勝の産業振興の旗印

「フードバレーとかち」



農林漁業を成長産業にする
食の価値を創出する
十勝の魅力を売り込む

設立目的



公益財団法人

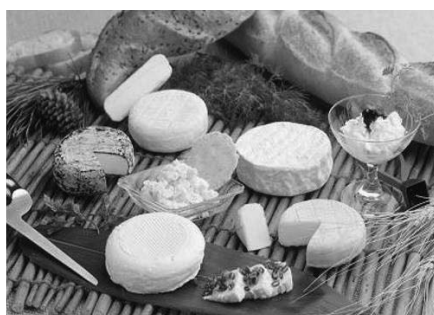
とかち財団

地域産業の担い手の育成

地域産業技術力の高度化

産学官金の連携強化

【目的】北海道十勝地域において、農業を核とした地域産業の振興を支援することにより、地域産業の高度化と複合化を促進し、もって活力ある地域社会の形成に資する。



事業概要



十勝産業振興センター

機械・電子



農業機械や食品製造機械等の
開発支援



北海道立 十勝圏地域
食品加工技術センター

食品



食品の開発支援
産学官金連携



スタートアップ支援スペース
「LAND」

事業創発・起業創業

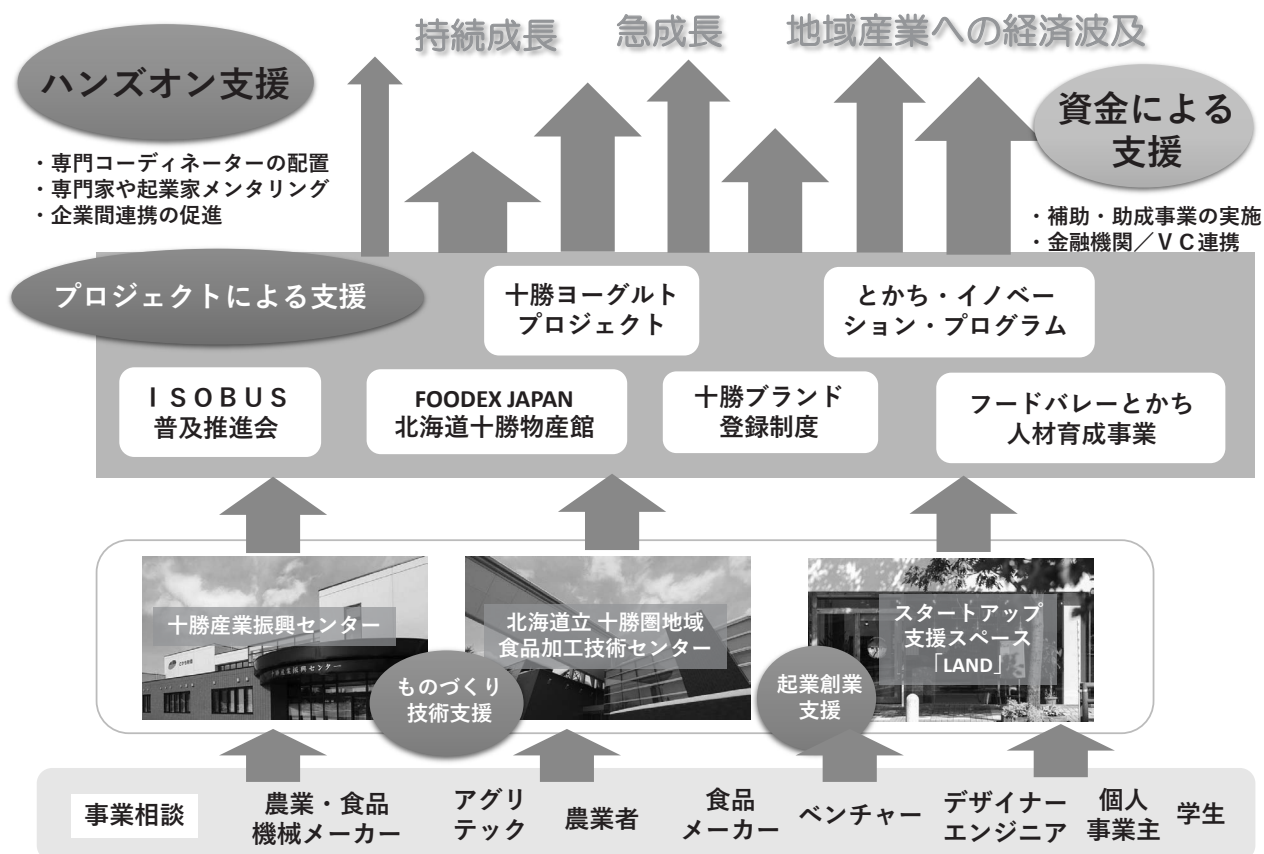


スタートアップ支援
起業家人材の育成

3つの拠点を通じ、地域のものづくりを柱とする
「とかち型ビジネス支援」プログラムを展開

取組概要

「とち型ビジネス支援」プログラム



特徴①

地域企業の現場に入りこみ、
課題解決に必要な幅広い支援を実施

現場主義

競争的資金獲得
プロジェクト
運営支援
補助・助成制度
展示会・商談会
地域ブランド



HACCP
賞味期限
食品表示
工程改善
省力化・自動化

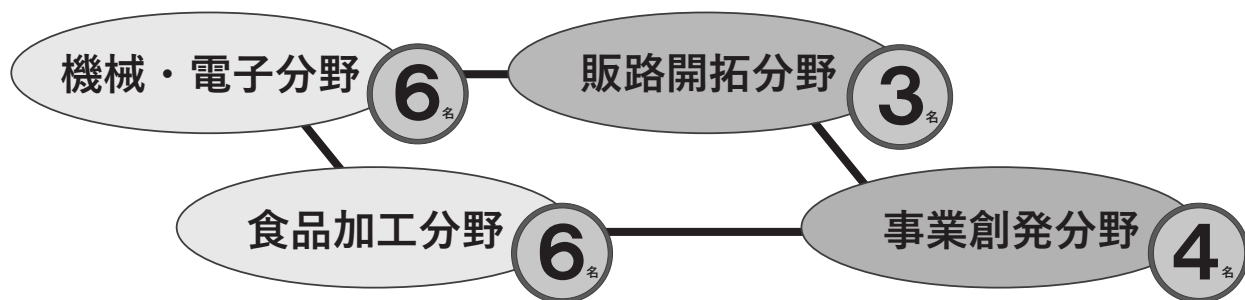
ハンズオン支援

特徴②

現場主義・ハンズオン支援を支える 専門スタッフの存在（とかち財団の強み）

技術系スタッフ

事業系スタッフ



内容に応じて、各スタッフの連携による企業支援を実施

依頼試験・検査・分析
経常研究・共同研究・受託開発
技術相談・現地技術指導
セミナー・ワークショップ
各種研究会活動

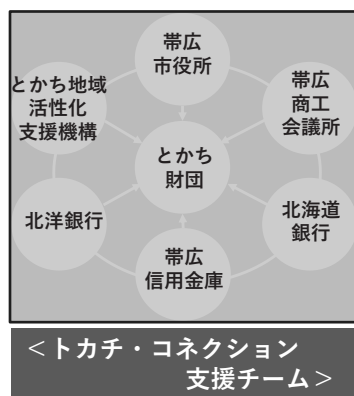
展示会・商談会
知財総合支援窓口
地域ブランディング

起業・創業相談
人材マッチング
事業創発イベント
補助・助成制度
起業家育成奨学金

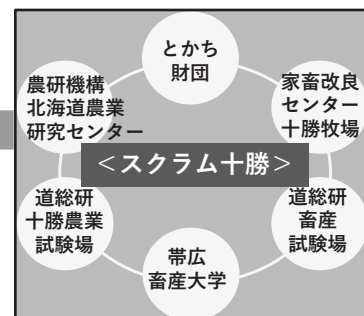
特徴③

専門スタッフによる支援を補う 地域内外の人材コネクションづくり

地域内外の人材との
つながりをつくる仕組み

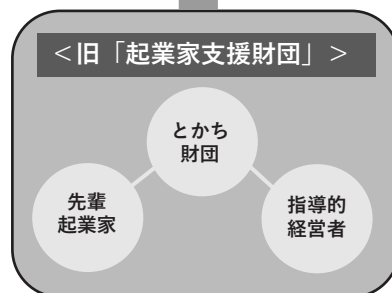


地域研究機関との
つながりをつくる仕組み



助言、協力、支援

地域企業



首都圏とのつながりをつくる仕組み

※平成30年にとかち財団と神奈川県の前「起業家支援財団」の合併により実現

特徴④

地域内外の人材コネクションを活用した 各種支援の取組み（持続的な産業創出）

トカチ・コネクション ハンズオン支援事業

事業者のビジネスプランの弱点・課題を抽出
全国から各分野のアドバイザーを招聘
ビジネスパートナーとのマッチング
とかち財団の技術スタッフも含めた支援



(株) Ciokay

浦幌町発オーガニックコスメブランド「rosa rugosa(ロサ・ルゴサ)」次なる一手とは

十勝起業家磨き上げ事業

新規事業者・学生起業家のビジネスプレゼンに対し、
首都圏の先輩起業家からの助言をいただき支援関係を
構築。地元開催と首都圏開催により、十勝の良さを
売り込み、十勝のファン（支援者）を増やす



(株) KOYA.lab

タイニーハウスが地域をつなぐ。絶景スポット宿泊の
仕掛け人、岡崎慶太さん(KOYA.lab)

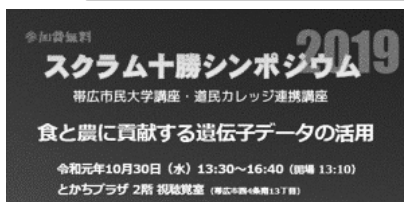


ちくだいKIP

体操教室の枠組みを超え、子ども達の生きる力を育みたい！「ちくだいKIP」の挑戦

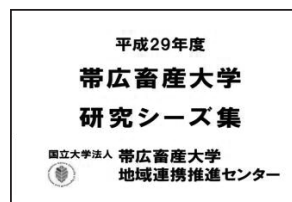
スクラム十勝シンポジウム

構成機関による研究課題の共有、研究者と参加
者の交流から始める地域支援の取組みの普及



帯広畜産大学「地域連携フェロー」

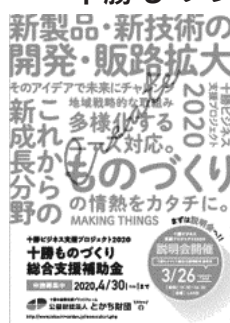
企業の研究開発課題を解決に導く、大学シーズ
と企業ニーズのマッチング（大学からの委嘱）



特徴⑤

持続的な産業創出を資金面で支える 補助・助成制度（十勝ビジネス支援プロジェクト）

<十勝ものづくり総合支援補助金>



新たなものづくりの先導的な
取り組み及び新しい産業を
創造する中小企業の研究開発
から技術導入、販路開拓まで
を総合的に支援

補助率 1/2以内、2/3以内
補助限度額 200万円以内/件
400万円以内/件
採択件数 4件程度

<アールリーステージ事業者支援助成金>



十勝管内において拡大成長を
志向し、地域他産業にも
経済波及効果が見込まれる
アールリーステージ（成長初期
段階）の事業者のステップ
アップを支援

助成率 10/10以内
助成限度額 300万円/社
採択件数 3件以内

<十勝人チャレンジ支援補助金>



起業準備段階の事業（シード
事業）や既存事業者における
新たなビジネスを社会実装
させるため、国内外先進地へ
の調査研究や概念実証（POC）
等に必要な経費を支援

補助率 10/10以内
助成限度額 100万円/件
採択件数 3件以内

<十勝学生起業家育成奨学金>

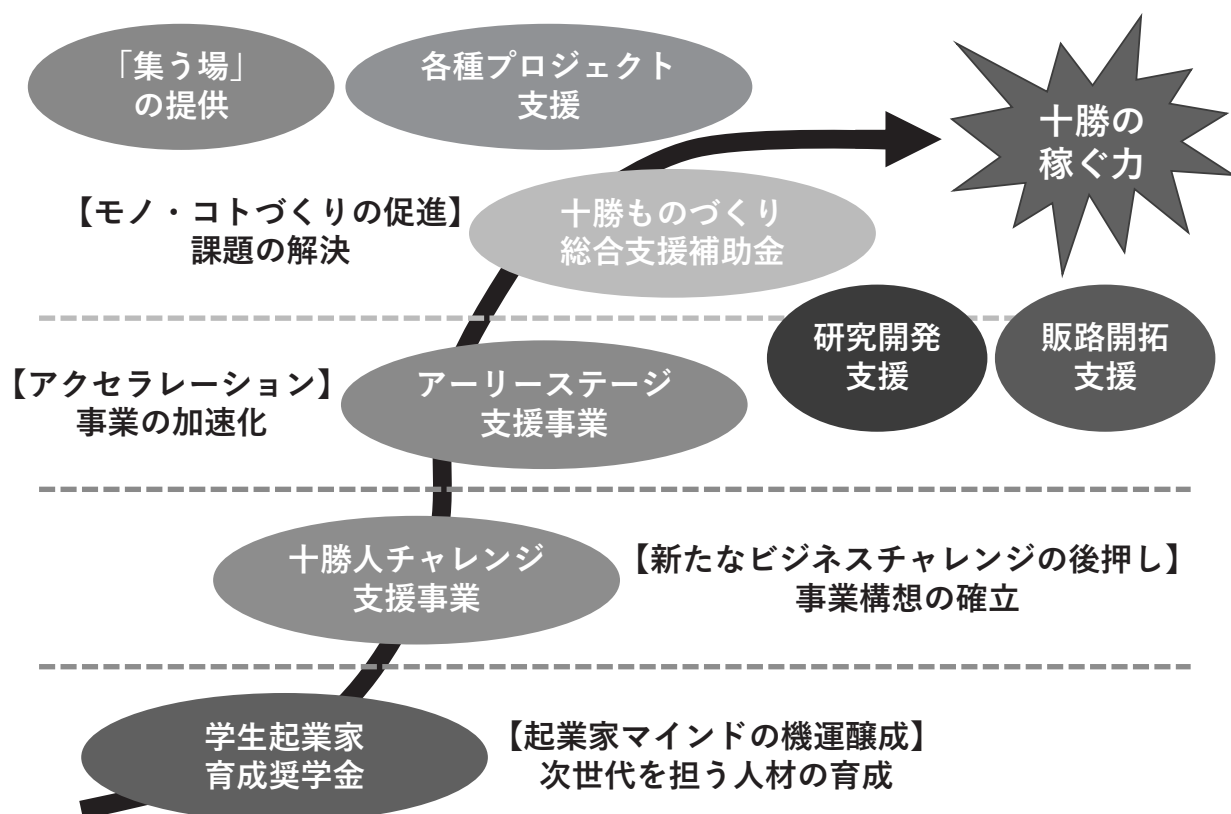


次世代を担う学生に対し、ビ
ジネスプランの磨き上げを通
じた人材育成を行い、起業へ
の意欲を喚起し、起業を目指
す学生層の拡大を図るための
奨学金を給付

奨学金の返還義務なし
年間給付額 36万円/人
採択件数 5名以内

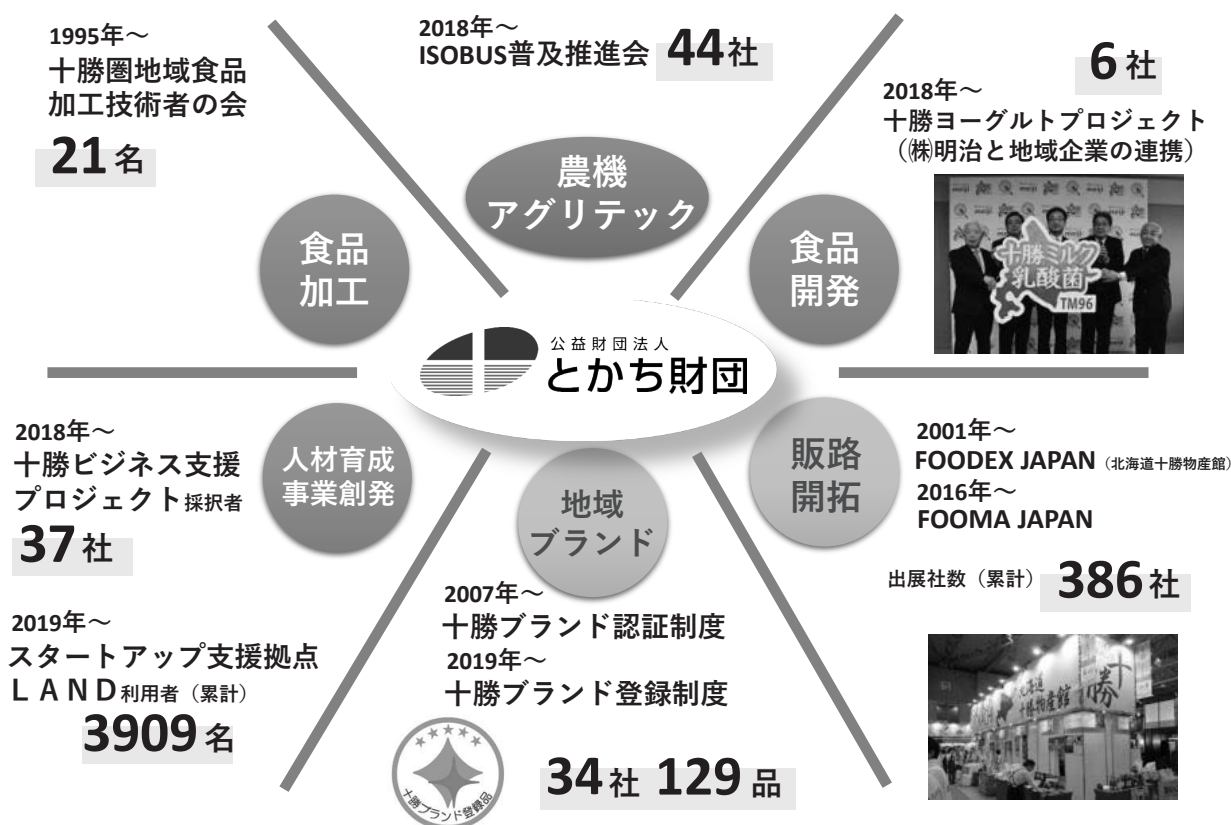
特徴⑥

事業連携による「十勝の稼ぐ力」の創出



普及度

プログラムの幅広い活用と定着



企業活動支援事例

十勝ブランド登録制度

<http://www.tokachi-brand.jp/>

基準をクリアしている製品を
「十勝ブランド登録品」として
ホームページに掲載する仕組み

十勝らしさや付加価値によって
★数で表現（★1つ～★5つまで）

<登録基準>

- ☐ 十勝産原料を51%以上使用した食品であること
- ☐ 次のいずれかを満たしていること
 - ・十勝管内で製造されている
 - ・十勝の事業者が製造主体である
- ☐ 適正な営業・製造許可を取り法令を遵守している

<登録対象>

- ☐ 十勝産加工食品

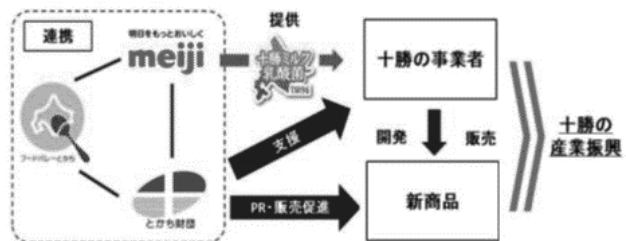


企業活動支援事例

十勝ヨーグルトプロジェクト

<http://www.foodvalley-tokachi.com/?p=14347>

十勝産の生乳とその生乳から見出された
乳酸菌で作ったヨーグルトを開発・普及
していくことにより、酪農王国・十勝の
魅力を全国に発信していくプロジェクト



「十勝ミルク乳酸菌 TM96」とは

十勝産生乳から分離・選抜された2菌株の総称

Tokachi Milk 96

- **Lactobacillus delbrueckii* OLL20498g
- **Streptococcus thermophilus* OLS449g

●十勝ミルク乳酸菌 TM96を用いた商品の風味特長

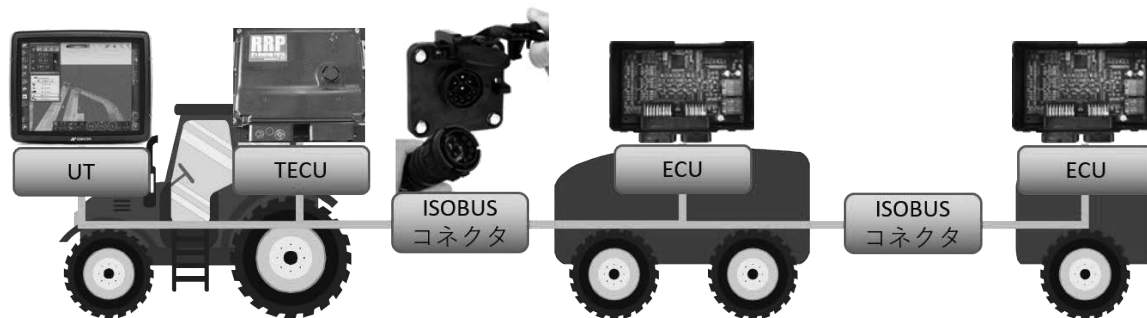
- ✓ 酸味を抑えマイルドな風味
- ✓ 後味スツクリ
- ✓ 乳本来のおいしさを引き出す



オリジナルロゴ



国産作業機のISOBUS（トラクタと作業機間の国際通信規格の統一仕様）対応を促進



十勝の農業機械業界団体からのISOBUS普及に関する強い要望を受け、2018年に設立され、とちち財団が事務局を担う

ISOBUS普及推進会の事業

①開発実証

- ISOBUS対応電子制御ユニット(ECU)の開発実証

②技術者の育成

- ISOBUS規格及びECU技術に関する技術者の育成

③要請活動

- 農研機構革新工学センターを国内のISOBUS認証機関とする農林水産省への要請

十勝のヒト・モノ・コトにフォーカスするビジネスプラットフォームメディア



https://www.youtube.com/channel/UCv6Z-a1RT_dpWStlghqq-A



定量効果

プログラムの成果（経済効果）

●加工食品開発関連の経済効果（2008年からの累計）



牛肉のからすみ



天然食用色付け剤



水牛乳 モッツァレラ

約
40
億円

2008年と2017年の工業統計調査における製造品出荷額（十勝計：各4,100.5億円、4,645.7億円）の差し引き増加額（545.2億円）の1割を超える経済効果の創出

●農業機械・食品加工機械関連の経済効果（2008年からの累計）



豆類選別装置



ナガイモ
ソーラーplanter



ブロッコリー
フロレットカッター

約
20
億円

定量効果

新事業創出による産業活性化

(1993年設立～2019年度まで)

起業・創業

独立、新規起業、6次産業化、
分社化、事業再生

14
件

事業参入

食品の製造許可取得による
他分野への進出

21
件

新事業創出

経済産業省 サポイン事業
アーリーステージ支援事業者

9
件

プロジェクト 参画

十勝ヨーグルトプロジェクト
ISOBUS普及 開発実証プロジェクト

50
件

地域外の手大企業との取組み

< 共同事業、共同研究、実証試験 >

6 社との実績

波及効果

企業誘致と商品開発の拡がり

(1994年～2008年)

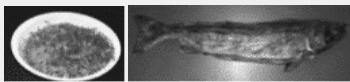
鎌田醤油 (株) 帯広工場
「サケ節」の製造技術移転

(公財) とちぎ財団
食品加工技術センター

コア技術の開発

ブリザケの有効利用

「サケ節」の開発



香川県からの工場誘致と技術移転



地場産農産物を用いた商品開発



地域企業への 技術移転



関連企業による 派生商品の販売 (加工原料としての 活用)

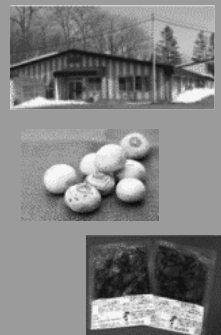


他企業による派生商品の販売 (加工原料としての活用)



新規販路の誕生

新事業の創出



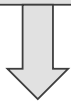
波及効果

事業多角化

累計 35 件

6次産業化、新規製造許可取得を含む

(株) 丸勝 「農」と「食」のテーマパーク オープン



GARDEN & FARM & FOODS

十勝ヒルズ



十勝ヒルズ ホームページより

<http://www.tokachi-hills.jp/restaurant/>



旬を味わう。
十勝の農と食を感じる。

(株) 十勝野フロマージュ レストラン 開業



CAFE みるね。

(株) 十勝野フロマージュ
ホームページより

<https://www.t-fromages.com/cafe>



受賞

累計 34 件

15 企業、16 品 (31 アイテム)

商品化支援数
約 480 アイテム

- (株) 十勝野フロマージュ 第6回ALL JAPANナチュラルチーズ コンテスト 農水省生産局長賞 (2007)
第10回ALL JAPANナチュラルチーズ コンテスト 白カビ部門優秀賞 (2015)
- (株) 丸勝 平成19年度北海道新技術・新製品開発賞 大賞 (2007)
- (有) 中田食品 平成20年度中小企業産学官連携成功128社 入選 (2008)
平成22年度北海道のおみやげ新作コンクール 特別賞 (2010)
平成23年度日刊工業新聞社 第6回モノづくり連携大賞特別賞 (2011)
- (株) コスモ食品 平成20年度北海道新技術・新製品開発賞 大賞 (2008)
(現 (株) コスモ) 平成24年度北海道地方発明表彰 北海道発明協会会長賞 (2012)
- (有) 十勝スロウフード 平成25年度北海道新技術・新製品開発賞 優秀賞 (2013)
20137-ト・アクション・ニッポン・アワード 商品部門入賞 (2013)
- (株) 大樹農社 第22回北海道加工食品フェア奨励賞 (2014)
Japan Cheese Award 2018 パスタフィラータ部門 銀賞 (2018)
- (株) フクザワ・オーダー農機 平成21年度北海道省エネ機器・新エネ機器促進大賞 (2009)
第15回新機械振興賞 機械振興協会会長賞 (2018)
令和元年度北海道地方発明表彰 発明奨励賞 (2019)
- (株) ファームノート 第17回日本イノベーター大賞 日経ビジネスRaise賞 (2019)
第5回日本ベンチャー大賞 農林水産大臣賞 (農業ベンチャー賞) (2019)

受賞事例

最新の支援成果（受賞）紹介

6次産業化アワード 食料産業局長賞

令和元年度（有）コスモス



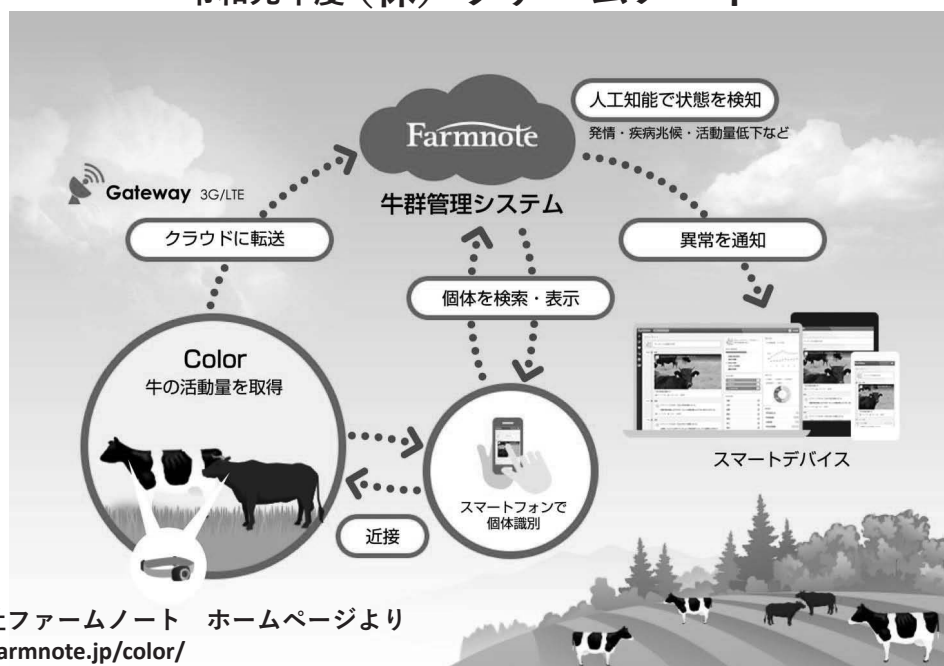
※ 株式会社ファームノート ホームページより <https://farmnote.jp/case/kosmosfarm.html>

受賞事例

最新の支援成果（受賞）紹介

第8回ものづくり日本大賞 内閣総理大臣賞

令和元年度（株）ファームノート



※ 株式会社ファームノート ホームページより
<https://farmnote.jp/color/>

受賞事例

最新の支援成果（受賞）紹介

第7回ソーシャルプロダクツアワード ソーシャルプロダクツ賞

令和元年度（株）ciokay

Organic cosmetics made in japan. ———

Japanese Roseでつくる
オーガニックコスメ

VIEW MORE



※ 株式会社Ciokay ホームページより <https://rosa-rugosa.jp/>

豊かな資源を、 選ばれる商品に

とまち財団は、十勝にイノベーションを引き起こす産業支援のプラットフォームです。事業の立ち上げ、商品開発、企業間コラボレーションなど、あなたのビジョンを実現するためのあらゆるステップに力を尽くします。



公益財団法人

とまち財団

<http://www.tokachi-zaidan.jp/>